



広報いながわ

発行 猪名川町

兵庫県川辺郡猪名川町
柏梨田字前ヶ谷158の1

編集 企画室

印刷 池田市 河西喜昇堂

3月号

三カ年にわたる大事業

(総額四、八三三万円)

農業構造改善事業軌道にのる

実施計画などを完了

本年八月に着工の予定

農業構造改善事業は、猪名川町の主幹産業に大きな力と方向づけを与えるものとして注目されていますが、このほど、これの実施についての計画設計等が完了、八月には着工の見通しとなりました。本事業は、阿古谷・清水の両地区において進められ、両地区併せて21戸の参加農家と町の機関が栗の圃造成を目標に努力を続けています。

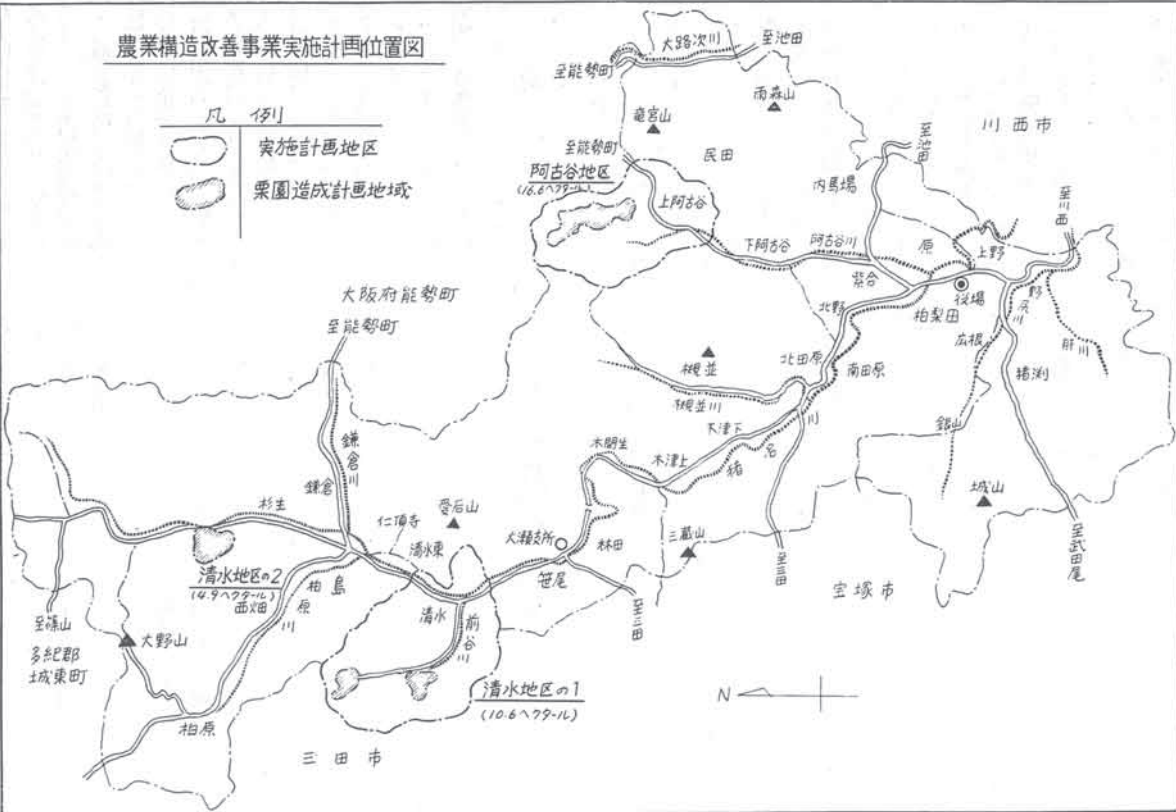
42年度は、阿古谷地区の栗圃(一三・四五ヘクタール)と、両地区に栗中継集荷所、清水地区に動力防除機の設置が完成される予定。43年度は、阿古谷地区に、動力防除機の設置と、栗の集選果所(場所未定)が設置される予定。以上の三カ年継続事業をもって農業構造改善事業は完了されることとなります。この事業が生産過程にのりますと、伝統の「猪名川栗」が全国に名をはせることも近いことでしょう。なお、栗圃造成の場所は別図に示したとおりです。

青年団が

緑化植樹に協力

町青年団が三月十三日、桜の苗木五〇〇本の植樹を行いました。これは、緑化運動の一端として、町内のみならずと町職員の寄付金とによって購入されたもので、産業課より青年団に委託された事業の一つで、観光地として将来発展性のある各所へ美しい花を結んでくれる事を念じつつ、誠意をこめて一本一本でいねいに植樹しました。

農業構造改善事業実施計画位置図



(計画位置図)

慶弔

(1~3月受付)

◎およろこび(出生)

地区	なまえ	とき	保護者
紫合	三浦	利彦 1・17	善男
上野	山内	均 1・19	潤司
広根	黒沢	初代 1・22	忠二
紫合	村田	英之 2・17	寛次
北野	福村	公男 2・21	吉孝
広根	福原	俊明 2・21	弘喜
柏梨田	福本	尚美 2・26	貞三
笹尾	田中	千鶴 1・17	政一
杉生	佐伯	好生 1・12	幸治
島	川勝	八十美 1・26	清司
杉生	中川	支高 1・30	勇
万善	中本	悟 2・18	耕治
鎌倉	中林	勝枝 3・1	昌一
木津	岡本	俊明 3・4	明男

◎おこやみ(死亡)

地区	なまえ	とき	年齢
万善	福中	義数 1・21	48
木間生	仲	三次 2・8	76
上阿古	塩川	ふきの 1・29	77
柏梨田	若狭	じつ 1・31	78
上野	富田	ヨシ 2・9	70

4月1日から

役場の執務時間が変わります

午前8時30分から

午後4時50分まで

新有権者のつどいに参加して

「正しい政治への勉強」を

奥嶋建城君の報告

去る一月成人式を迎えた若人の政治への関心と理解について、県選管の主催で「新有権者のつどい」が催され、阪神間各市の若人が集り猪名川町からも、奥嶋建城君喜田泰子さんが出席しました。その時の模様について、奥嶋君は次のような感想を寄せてきました。

× × × ×

午前十時四十五分、県選挙管理委員のあいさつのおと「時事問題について」と題して、村津清一氏の講演がありました。氏は、

「日本は経済は先進国だが政治は後進国である。それは、自民党社会党、民主社会党、公明党、共産党その他の党の未熟さ、すなわち有権者の未熟さによるものである。」

その有権者の未熟の原因となるものは、政治意識、知識、水準の低さ、政治封建制の存在、義理人情による票の流れ、罪の意識に乏しい点である。

「選挙権の行使について思うこと」と題する座談会が行なわれました。「投票日を一日にしたらどうか」「私達有権者に自覚した投票を望むよりも、現在政治にたずさわっている人達がもっと私達の望む政治をやってくれば、自ら

民が受けているということですが。政治に関心をもたねば政治の質は向上しません。

新聞、テレビ、ラジオのニュース、先輩の意見等によって判断力を養うことが肝要だと思えます。今からでも遅くはない、批判もおおいにすべきだが、責任ある行動をとって政治にもっと関心をもち自覚した投票をしなければならぬと感銘いたしました。

郷土の皆さん、猪名川町発展のため、ひいては日本の将来のために、もっと政治に関心をもちてはありませんかのために、その被害を私達一般国民が受けているという事です。

私達有権者は政治に関心が出てくるのではないかと「選挙区の利益にとらわれて全体の利益をかえりみない政治家」などについて、批判的な活発な意見が出された。

結局、新有権者のみならず、私達一般国民の政治に対する無関心のために、その被害を私達一般国民が受けているという事です。

Y生から預託続く

町善意銀行

去年の1月から毎月かかさず百円ずつを町善意銀行へ送り続けているY生から、3月9日、15回目の預託が町役場へとどけられました。

「送りかけてから一年あまり、なにかお役にたったでしょうか。一日も早く、町から不幸な人たちがなくなりますようご努力ください。」との文面が添えてあり、名前は書いてなく、Y生とだけ。

町善意銀行にはこのように匿名で毎月続けておくられてくる預託が、3件ほどあり、これを「愛の定期便」と名づけ、そのおくり主をさがしています。

家庭裁判所で取り扱ういろいろな事件のうち、質量ともにいちばん大きな比重を占めているのはいうまでもなく夫婦間の紛争事件です。最近数年間、全国での離婚の総数は毎年7万組前後であり、それほどの変化をみせていませんが、この種事件が家庭裁判所にもちこまれる割合は年々ふえてきています。それだけ家庭裁判所に対する国民の期待が高くなってきていると考えられますので、家庭裁判所でも常に事件処理の万全を期しているわけです。

(1) 事件の受付

いちがい「夫婦間の紛争事件」といっても、その解決方法については、人によっていろいろな希望をもっているものです。今回の調査では、離婚を希望するもの76%、円満調整を希望するもの17%、生活費などを請求するもの7%となっており、離婚事件が非常に多いことがわかります。しかし、なかには一時の感情から離婚を主張する人もおられますので、家庭裁判所では、離婚の申し立てがあった場合でも、そのまま離婚事件として受け付けるのではなく、申立人の真意を十分確かめたうえで、離婚の決意があいまいな場合には「夫婦間の調整事件」として受け付け、当事者同士が調停のはじめから離婚話をして円

満な解決の可能性を見失ってしまつことのないよう配慮しております。

(2) 簡易な手続

家庭裁判所の特徴として手続の簡易性ということが第一にあげられます。家庭裁判所の手続は、原則として本人が出頭することになっていません。調査の結果では、申立人だけが、また相手方が弁護士を依頼しているケースは、あわせて全体のわずか10%です。つまり、ほとんどの方が自分自身の力で、家庭裁判所がこの種事件をどのように処理しているか、その状況を最近行なつた実態調査の結果にもとづいて、紹介してみましよう。

「家庭裁判所と夫婦間の紛争事件」

(神戸家庭裁判所伊丹支部)

家庭裁判所に事件の申立てをしてから終了するまでの審理期間は、3か月以内を終了したものが36%、3か月をこえ6か月以内を終了したものが24%で、1件あたりの平均審理期間は3.7か月になります。しかし、ケースのなかには審理に1年以上の期間を要したものが3%ほどみられ、その内容によっては相当の幅があることがうかがえますが、この種事件は人びとの日常生活そのものに結びついているところから、審理はできるかぎり迅速に行なわれるように常に

(3) 迅速な審理

留意しております。

(4) 調停による結果

家庭裁判所での調停の結果は、調停が成立したものが47%、不成立に終わったものが13%、取下げその他40%となっています。これを解決の結果別にみると、円満解決14%、離婚75%、別居10%になっており、また、取下げになったものうち、41%もが円満解決しております。家庭裁判所にもちこまれるケースには、争いが深刻化して手おくれになった感じのものもかなり

(5) 解決の結果に影響する諸事情

解決の結果にどのような事情が影響を及ぼしているかをみてみますと、第一に、子供がなかったり少なかったりする夫婦ないし婚姻期間の短い夫婦ほど離婚してしまう割合が多いことです。昔から「子はかすがい」といわれていることや、結婚生活が夫婦二人の生がいを通しての努力によって築かれていくものであることを如実に示しているといえます。第二に、夫婦同居の場合には円満解決の割合が51%もあるのに、別居状態が長く続いている夫婦ほどその割合は少なくなり、1年以上別居している場合には円満解決の割合が7%にも達していません。このことから、夫婦間に争いが生じたときには、それがあまりこじれないうちに、いわば家庭の病気の初期症状のうち、家庭裁判所を利用して円満な解決をはかるという心がまえが大切であるといえます。

(6) 家庭裁判所での利用

家庭裁判所では、このような実態調査を随時行なつて、利用する人びとの本当の願いはどこにあるのか、それにこたえるためにはどうすればよいかということなどを常に心がけております。

火災の季節です！くれぐれも火の用心

米粒を見つめ

まししよう

ここに増収の秘訣が

農事メモ(中)

川西農業改良普及所

山本智一

前身で稲作への関心をお願いしたのですが、少々めんどうですが稲の収量は、どんな要素で出来ているのか考えて、それがわかると反当りの何石を収量目標とするかを定めて、それにあった稲の栽培管理方法を検討しやってみようではありませんか。一反当りの米の収量は第一表①式が利用されます。この中で登熟歩合とは、モミ百粒に対して何粒がシイナやくす米でないよ米かを割合で示します。一升粒数これは栽培方法、天候や品種によって違いがありますが平均粒数は六万五千であるとして一応考えて計算していきます。さあ、これらの式を使って一度自分の田の収量を計算して見て、実際と合っているか確かめて下さい。たとえば9寸×9寸植の場合に坪当りの株数は何株になりますか。②式からすぐ出来ますね。次に一株当りの穂数ですが、何本あるでしょう。私が昨年見た限りでは、一株平均20本もあれば上々で、12本位

第一表

一坪当りの穂数×一穂のもみ数×登熟歩合÷ 1升粒数×300=反当収量……①式
一坪当りの穂数÷一株当りの平均穂数× 一株当りの株数……②式
一坪当りの株数=3,600÷ (条間寸×株間寸) ……③式

第二表

1穂良い米70粒の場合の坪当りの穂数と収量の関係

一坪当りの穂数	反 当 収 量
700本	2石2斗5升
800	2 5 8
900	2 8 5
1,000	3 2 1
1,100	3 4 8
1,200	3 8 4
1,300	4 2 0
1,400	4 5 0
1,500	4 8 3
1,600	5 1 6

たばこは
町内で買いました

さて、一つの仮定を考えて見ましょう。即ち9寸×9寸植で一株20本の穂数、一穂110粒の登熟歩合70%で計算して見ると、答えは3石3斗位になりますね。皆さんの今までの経験と比較してどうでしょう。計算と実際と比較して見て下さい。

比較検討された方は、収量の低いのは穂数の不足か、一穂当りのよ米が不足(登熟歩合が低い)かのどちらかであることに気が付かれるでしょう。

そこで(1)「一穂にいい米を沢山つけること」(2)「一穂数を沢山つけること」の二つが共に出来るれば一番よろしい。それが出来難いことが悩みの種です。では(1)と(2)のどちらが難易かという点(1)が易く(2)が難くなります。

(1)については、80〜90粒またはそれ以上つけるのは難かしいから、無難なところで、一穂に平均70粒のいい米をつけることがまんじょうではありませんか。もし実際には70粒より沢山のいい米がついたらそれはボーナスが出たと考えることにしましょう。

(2)はどうでしょう。第一表は一穂70粒のいい米をつけた場合の反収量です。この表によると、3石の収穫には、坪当り1千本、4石には1千3百本、5石には1千6百本の穂数が必要です。そのような穂数を得るにはどうするか、登熟歩合を高めるのはどうするか。実際の管理面と共に次回に考えることにしましょう。

動き催し短信 会合・コーナリ

10日間も舞踊奉仕 ことぶき会の花柳さんら

ことぶき会の花柳緑房さんらは老人クラブの催しに、10日間も舞踊出演の奉仕を続け、老人たちに喜ばれました。

町の老人クラブ(14クラブ)は万善に、このほど完成した尼崎市立青少年いこいの家で、4日から24日までの間、各クラブこのつどいを催しました。

花柳さんらはかねてから町善意銀行に、舞踊出演を預託されており、老人クラブのつどいがあると聞き、舞踊奉仕を申し出られたもの。

おとしよりはらは、この思わぬプレゼントに大喜びで、次々に繰りひろげられる花柳さんらの妙技に拍手をおくっていました。

また、去る1月、杉生の森本真理子さん(大島小6年)から預託

のあった千羽ツルが、この期間中会場にかきつけられ、おとしよりの眼を楽ませていました。

お年寄りから拍手を受ける花柳緑房さんの舞踊



78回定例会開れる
41年度予算案など28議案が上程された三月定例予算町議会は12日開会、20日の会期をもって審議に入りました。

開会当日、水越町長は新年度の町政の方針をのべ、積極的な町づくりへの姿勢を表明しました。

なお、この定例議会の内容については4月号紙上に詳しくお知らせいたします。

連載 家庭教育 (三) (イギリスの家庭教育)

一月、二月号に亘って、日本の家庭教育について述べましたが、次にイギリス、ドイツ、フランスの西欧家庭の家庭教育の様子を、順次述べて、参考に資したいと思

います。日本の家庭生活に比べて、イギリス、ドイツ、フランスの家庭は大分趣きを異にしています。日本は、家族生活中心の社会であり、西欧は、個人主義の社会である

と聞かされてきました。いかにも個人の自由が強く尊重される社会ではありますが、同時にまた家庭が、その社会生活の基礎とな

っており、家庭を尊重することは、日本より遙かに強烈なものがあ

ります。イギリス人は、彼らの家庭を、好んで城といひます。いかにその

の住居は、城と名づけるにふさわしいほどが、城と名づけるにふさわ

しいほどが、城と名づけるにふさわしいほどが、城と名づけるにふさわ

易にできごうもないものです。大部分の庶民たちが、このがっしり

構えた昔ながらの住居に住んでいるのです。五十年、百年前の建物が

がそのまま軒を連ねています。今日普通の中産階級のものに住んで

いる家は、下が客間と食堂と台所二階には寢室が三つか四つある位

の広さです。今日の日本の住宅事情から考えればおそろしく贅沢な

感じがします。このような家に住めるのは、実はイギリスで、戦後の復興の第一

政策を、住宅復興においた為といわれま

す。すなわち、学校の復興はあと回しにしても、住宅の復興を先にし、昔ながらの住宅を

興を先にし、昔ながらの住宅を興を先にし、昔ながらの住宅を興を先

興を先にし、昔ながらの住宅を興を先にし、昔ながらの住宅を興を先

興を先にし、昔ながらの住宅を興を先にし、昔ながらの住宅を興を先

興を先にし、昔ながらの住宅を興を先にし、昔ながらの住宅を興を先

興を先にし、昔ながらの住宅を興を先にし、昔ながらの住宅を興を先

興を先にし、昔ながらの住宅を興を先にし、昔ながらの住宅を興を先

乗せています。すなわちイギリスの母親は、いつでも子供に対して

教育的構えで臨んでいます。過去の日本の母親にもこのような面が多

かったのです。母親を慕って遠路はるばる帰ってきたわが子に

対して、何故学業半ばで帰ってきたと叱りとはしたような中江藤樹

の母の態度が、賢母のかかみとされてい

ました。終戦後、このような人間性を無視した態度をきらい、ヒューマニ

ズムに反したものとみる風潮が現われ

われましたが、イギリスの母は、い

われましたが、イギリスの母は、い

われましたが、イギリスの母は、い

われましたが、イギリスの母は、い

われましたが、イギリスの母は、い

われましたが、イギリスの母は、い

われましたが、イギリスの母は、い



多角 経営

牛肉はなぜ高い

牛肉はなぜ高いか、ズバリいって倍近い頭数となっており、一方と和牛の生産頭数の激減によるものであり、ここ十年の和牛の飼育

頭数を見ると、昭和三十年は二百十萬頭であり、三十九年には二十萬頭の線を割ってしまい、その反

面、食生活の向上で牛肉の需要がふえ五年前のと殺頭数は四十四万頭であったが三十八年七十九万頭

な病院では型どおり小児科、つぎに泌尿器、神経科とタライまわしにしたあげく、異常がなければ、

「あら、またこの子ったらおねしょして、全くいわだわ、お近所」にだてて恥ずかしくして「お母

りの原因であり、牛肉を輸入するにも世界的牛肉不足で解決策とならないようである。

川辺番連 門野 技師

家庭 ボクのおねしょなおしてヨ!!

態度、とくにしつけがあげられ

のほけこうですが、それがほん